

御社の事業内容について教えてください

1933年に沖電気工業様の協力会社として品川で創業、本年創立90周年、現在も沖電気様と日本コムシス様より資本参加をいただき、沖電気様へは交通インフラ、ETC、防災無線、PHS等各種通信機器の組立を担っています。

また通信建設業界にはNTTドコモ、au、SB等通信キャリア向け携帯電話基地局向け建設資材（アンテナ回り部材や分電盤等）の設計・製作・施工を日本コムシス様、エクシオG様、ミライトワン様向けに提供しております。

近年は自社開発の防災減災機器を展示会やHPで展開しております。事故防止センサーや地震対策製品が好評をいただいております。

■ 製品情報 URL : <https://www.yamakodenki.co.jp/products/>

御社の新製品・サービスなどについて教えてください

【防災・減災製品】

① ブームキーパー

ユニック(クレーン)車がクレーンアームを荷下ろし後たまたまず走行して、電線を切断したり、橋脚へ衝突する事故を防止するセンサーです。

② 自動解錠ボックス

避難所などで地震の揺れを感知して、自動で鍵が開くキーボックスです。マルチタイプとして、地震だけではなく豪雨や台風対策として管理者の方が現地へ行かずにLTE回線を利用して遠隔操作で解錠するタイプも展開中です。

③ 地震時にしきい値・棚収納物落下防止装置「落下センサー」

設定されたしきい値になると棚の水平レベルのバーが蛇腹とともに跳ね上がったり、上部から落下防止バーが降りてきて、収納物の落下を防止します。

④ 地震時にしきい値・感震ブレーカー「安震オートス」

設定されたしきい値の加速度で分電盤のアンペアブレーカーを落として、通電火災を予防します。(震度とブレーカーを落とすまでの時間の設定を4段階で設定できます。)



マルチ解錠ボックス



落下センサー



安震オートス

CIAJに期待することは？

賀詞交歓会などのイベントや産業部会のレポートを通じて、業界の動向やお知らせをいただき、コロナ禍でなかなか情報が手に入らない時に助かりました。今後も日本が発展する情報通信世界に貢献するため、CIAJの役割に期待しております。

株式会社 山小電機製作所

代表者名：代表取締役社長 小湊 清光

住 所：東京都大田区東糀谷 4-6-20 *拠点：仙台、本庄、名古屋、大阪

設 立：1933(昭和8)年 本年創業90周年

資 本 金：3600万円

売 上：850百万円

社 員 数：77名

お問い合わせ：<https://www.yamakodenki.co.jp/>